



いざなぎ学園だより

No.12 2022.9/7

◆令和4年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第12回講座

9月7日(水)、シンガーソングライター、淡路島小唄制作委員会 ChizuRu & 村上二郎氏による教養講座3「地域活動と音楽」のご講義がありました。午後からは、サークル活動 花4 音楽・ピアノ・詩吟がありました。



9/7 サークル花4 音楽・ピアノ・詩吟・文芸

・九州から淡路島に来て35年。今では淡路の言葉、食物、出会った方々、みんな私の故郷になっています。外から見ると、よく見えることがあります。皆さん、島のことを考え頑張っていらっしゃるんですね。ちでまるさんのイラスト大好きです。

・懐かしい音楽を聴いて胸がキュンとなりました。みんなで聴くというのもいいですね。地域活動されている方々の紹介もよかったです。淡路の発展のため頑張っておられて素晴らしい!

・淡路を盛り上げようと活動されている方々を知る良い機会でした。特に大杖康之さんが、志半ばで逝去されたのが残念です。本人が一番悔しかったでしょうね。「くにうみの日」がいつまでも続くことを願っています。皆さんのエピソード「人生色々」。歌は生きていく妙薬ですね、お二人のご活躍を願っています。

・お金があれば飲んだくれ、お金がなければ何とか工面して、また飲んだくれる。決して他人に誇れる青春ではなかったが、皆さんの青春の思い出を聞き、悔いもあるが楽しかった青春が懐かしくよみがえった。

・堅ぐるしい講話ではなく、楽しく聞きました。まだまだ淡路島の魅力が多くあると実感しました。

・「ChizuRuのちよいと淡路島」の配信は知りませんでした。淡路島で活躍されている8人の中に、私の知人や夫の友達もおられ、うれしく思いました。また本編を夫と一緒に見たいと思います。私には何もできないですが、少しでも地域や皆さんのお役に立ちたいと思いました。

・人生100年。淡路島で楽しく活躍されている方々を拝見し、この先、生きる勇気と知恵をもらいました。ディスクジョッキーに青春を思い出し、夏の疲れを癒されました。

・第一部、地域におられる方でも華やかに表に出る方以外は、あまり知る機会がありませんでした。YouTubeもこれからは視聴し、淡路島を見直したいと思えます。第二部、どの曲も聞き覚えがあり、懐かしく感じました。二郎さんの語りもおもしろく、声ははっきり聞き取れて楽しいひと時でした。生ライブは、心揺さぶられる歌声と生演奏で癒されました。

・第一部、とても興味深いものでした。各地で活躍されている方々に尊敬です。何かを追及することがある方がうらやましい。私にも何かできることがあれば模索してみようと思えます。第二部、聞き覚えのある歌ばかりでした。それぞれの歌にそれぞれの方の生きてきた証や思い出を感じた素敵なひと時でした。

・第一部でのYouTube動画、淡路島で活躍されている方々を知り、これからの自分がやっている複数のボランティア活動に生かしたいと思えます。第二部はとても懐かしい歌の数々、楽しい時間でした。生演奏はさらに楽しかったです。益々のご活躍をお祈りしております。

・40年前、会社に無理言って帰郷。「やっぱり淡路島はええなー」(今の感想)。今日のYouTubeの紹介で改めて強く思いました。昭和(青春)時代の音楽、最高ですね。ミニライブ、最高でした!。ありがとう!

・音楽は淋しいとき、うれしいとき、口ずさみます。人生とともに歌があります。歌は心のともしびです。みなさんのリクエストは、心に沁みました。音楽は世代を問わず楽しめます。「上を向いて歩こう」よかったです。

・地域おこしで、地道に多くの方が活動されているということに元気をいただきました。私も孫たちの笑顔を楽しみに、元気で楽しく果樹栽培を続けていきたいと思います。

・故郷の良さ。この島に生まれ育ったことに本当に感謝。「何をしたらよいのか」迷ってばかり。今からでも遅くない。自分の生きがいを見つけていきたい。毎回、講座を受けて「今日から、今日から……」と思うばかりで、なかなか進まない。でも、ここ(いざなぎ学園)に来て、日々の自分の生き方を振り返る。このことが仕合わせである。音楽を聴き、青春を振り返り、明日に向かう活力をいただきました。ありがとうございました。

・島の田舎生活に閉塞感があると思っていました。島外からのYouTube情報発信、「今同じ時に、今同じ地域に、生き生きと生活されている方々を紹介していただき、淡路島の良さを再発見しました。「淡路、いいなあ〜」

・私は島外で生まれ育ちました。今では、淡路島は私の人生で一番長く住んでいる土地になりました。夫も都会生まれ、都会育ち。この淡路島が大好きです。「あのまま都会で生活していたら、どんな人生だったんだろう!きっと、つまらなかったらう(夫)。私も病気がちでしたが、淡路島で生活するようになって、今は元気いっぱい。ちづるさんのやさしい語りで、懐かしい歌をたくさん思い出しました。全部歌えましたよ。

・淡路島にUターンして、好きな道を歩んでいる方々は輝いているなー。夢を持ち続けることが大切だと思いました。思い出のエピソードの一曲一曲が心に沁み、シーンとなりました。「人生って、捨てたもんではないなあ」。もっと聞きたかったです。

・映像を見て、いつまでも夢を持っていたり、何かに打ち込んでいる姿、生きがいがある生活はとても素晴らしいなと感じました。前向きに生きること、自分にできることを探すこと、見つけられること、楽しめることは、人生の一番の喜びだと思います。(私は少し見つけられています)。夢を求めて外に出て、それでも見つけられなかった人が帰ってきてても、ゆるく迎えてくれる淡路島。また、いつまでもそうあってほしいと思いました。

・ふるさと淡路島で、人生を一生懸命生きておられる方々を知ることができました。思い出のある曲ばかり。青春時代を思い出しました。「ずいぶん生きたんだな」(笑)。

・わが村でも高齢化が進み、一人世帯が増えて、人の集まりが少なくなりました。歌を通して、少しでも人と人とのつながりを大切にしていきたいと思います。

・つらい時も楽しい時もそのバックボードに音楽があります。音楽を聴けばその時代の思い出が映し出され、哀楽、半分ずつの自分がいます。改めて音楽のトリガーをonにできました。その時代の私にとっての人生の唄は、フォークソングかな?今は演歌かな?第二部、最高でした。

・「人生一度っきり。忙しく暮らしてきた」。今、思うこと、思い返すこと、多々あり。「いざなぎ学園」に来て本当によかった。

・「音楽を聴きながら青春を振り返ろう」本当に良かったです。みんな知っている曲ばかり。「皆さん、その曲に思い出があるんだなー」と思いました。私の思い出も読んでいただいてありがとうございました。

・しぼんでいく淡路島というのは極端だが、事実である。このような状況の中で前向きな活動をされている事例の紹介。みなさんの活動を YouTube で発信されている存在を知りませんでした。今後も是非続けてください。応援いたします。第二部の青春を振り返るリクエスト曲、良かったです。生演奏も good です。

・洲本在住です。今までになかった講座で、画像の中にオリオン映画館や近くに住んでいる方の名前。びっくり。洲本に住んでいてよかった。淡路島のあちこちで、こだわり、信念をもって生きておられる方々がなんと多いこと。素晴らしいです。人、それぞれですが、毎日を流されず生きていくことは難しいものです。今日は懐かしい歌をたくさん聞いて元気が出ました。「学園生の思い出の歌!」とても良かったです。

・ChizuRu & 村上二郎さんは、今日初めて知りました。この淡路島に生まれて70年余り。淡路島でいろんな活動をされている人が、いっぱいいることがわかりました。自分が今からできることは限られていますが、せめて、お二人の応援だけでもさせていただきます。二部のリクエスト曲は、さすがに知った曲ばかり。、いろんな思い出に浸っていました。ふるさと淡路島小唄を初めて聞きました。とても良かったです。

・こういう講座を待っていた!。今からどういう風に過ごしていくか。大いに参考になった。こんなにも頑張っている方々が大勢いることに感動。QR コードでもっと詳しく見たいし、知りたい。歌っていいなー。特に昭和歌謡は、どストライク!。それにしてもこんなに素晴らしい歌を世に送り出してくれた作詞家、作曲家、歌手の才能はスゴイ。エピソードを聞くのも楽しかった(ナイス企画)。

・ラジオ番組を聞いているような錯覚を覚えました。どの曲も懐かしく思い出され、口ずさみながら、楽しく聞かせてもらいました。学園生のリクエストにこたえながらの参加型が良かったです。

・二郎さん、良き! 懐かしい曲、D.J、お話も上手。楽しいひとときでした。ChizuRuさん、良き! 優しい語りで、お歌も良かったです。応援します。また来てください。

・第一部 ChizuRuさんの語りによせて、淡路の良さをとことん生かして淡路で根を張ってしっかり生きておられる方々の紹介、心地良かったです。「取材されたそれぞれの方には、しっかりとした人生のドラマがあると感しました」と語られた ChizuRuさんの言葉が印象的でした。第二部、すごく楽しい企画だと思いました。最後のライブも素敵でした。ありがとうございました。